

発酵研究 学生ら成果発表

県立大でポスター展示、講演
フォーラム

ポスターにまとめた研究成果を発表する学生（左）



岡山県立大（総社市）を発表する「OPUF
窪木」で24日、学生や教
員らが最新の研究成果
「伝統と改革 発酵

に学ぶ」をテーマに保
健福祉、デザイン、情
報工学の3学部と大学
院の教員や学生、共同
研究を手がける企業な
どがキャンパス内に約
160点のポスターを
展示。女性向けのクラ
フトビールの開発や米
麹こまじ甘酒の便秘改善効果
に関する調査などにつ
いて来場者にプレゼン
テーションした。

団体職員近藤良輔さ
ん（69）＝岡山市南区箕
島＝は「多様な観点の
研究が行われていて、
知見が広がり面白い」
と話していた。

酒造会社辻本店（真
庭市）の杜氏・辻麻衣
子さんによる講演もあ
った。フォーラムは2
007年から毎年この
時期に開催している。

（寺尾彰啓）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。